2019年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場会社名　日本ホスピスホールディングス株式会社　上場取引所　東
コード番号　7061　ＵＲＬ　https://www.jhospice.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）高橋　正
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　（氏名）加藤　晋一郎　ＴＥＬ　03-6368-4154
四半期報告書提出予定日　2019年11月14日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2019年12月期第３四半期の連結業績（2019年１月１日～2019年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第３四半期	3,052	44.1	341	113.1	255	228.3	196	75.5
2018年12月期第３四半期	2,119	－	160	－	77	－	111	－

（注）包括利益　2019年12月期第３四半期　196百万円（75.5%）　2018年12月期第３四半期　111百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第３四半期	26.74	26.44
2018年12月期第３四半期	15.76	－

（注）１．2017年12月期第３四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年12月期第３四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
２．2018年12月期第３四半期の潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2018年12月期第３四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第３四半期	3,790	896	23.5
2018年12月期	3,313	363	10.8

（参考）自己資本　2019年12月期第３四半期　890百万円　2018年12月期　357百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	－	－	－	0.00	0.00
2019年12月期	－	0.00	－		
2019年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2019年12月期の連結業績予想（2019年１月１日～2019年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,251	41.0	515	112.4	407	205.0	312	109.1	42.44

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期３Ｑ	7,504,000株	2018年12月期	7,094,000株
②　期末自己株式数	2019年12月期３Ｑ	39株	2018年12月期	－株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期３Ｑ	7,341,789株	2018年12月期３Ｑ	7,094,000株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料（Ｐ３　「１．　当四半期決算に関する定性的情報　（３）　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期　第１四半期決算短信」より日付の表示方法を、和暦表示から西暦表示に変更しています。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（追加情報） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

① 経済状況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内における景況感が３期連続悪化するなど景気回復に陰りを見せている事に加え、長期化する米国・中国間の通商問題、中東情勢が悪化など海外情勢も不安定化しており、先行き不透明な状況が続いています。

② 市場環境

当社グループの事業が関わる医療・看護・介護市場の環境につきましては、高齢者の増加と共に市場が拡大し需要が増加する一方で、社会保障費の抑制を目的として、病院を中心とした医療から在宅を中心とした医療へのシフトが進み、医療と介護の連携や地域単位でのケア体制の整備等が促進されていくものと予想しております。

③ 2019年７月～９月におけるホスピス施設の状況

当社は「すべては笑顔のために」というコーポレートスローガンを掲げ、在宅での看取りを前提とした、在宅ホスピス事業を推進しております。本書提出日現在において、当社グループの運営するホスピス住宅は、東京都３施設、神奈川県４施設、愛知県６施設の計13施設であります。

当第３四半期連結会計期間においては、施設の新規開設はありませんでしたが、2019年９月１日より「ナーシングホームOASIS北（名古屋市北区）」を従来の25室より５室増室し、合計30室のホスピス住宅として運営を開始いたしました。また、増室と同時に、併設する高齢者向け住宅の入居者への訪問看護、訪問介護サービスの提供を開始しております。

その他の各ホスピス施設の状況につきましては、全体の平均としては概ね堅調に推移しておりますが、2019年３月に増床した「ファミリー・ホスピス池上ハウス（東京都大田区）」の富裕層向けフロアにつきましては、価格設定の見直し後、稼働率の向上に努めております。

④ 今後の施設開設について

2019年９月20日付「ファミリー・ホスピス二子玉川ハウスの開設時期の前倒しに関するお知らせ」にて開示したとおり、「ファミリー・ホスピス二子玉川ハウス（東京都世田谷区）」の開設時期を、2020年12月期第１四半期連結会計期間から2019年12月１日に前倒しすることを決定しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は、3,052,464千円（前年同期比44.1％増）となりました。利益に関しては、営業利益が341,408千円（前年同期比113.1％増）となったものの、支払利息等の営業外費用86,449千円を計上した結果、経常利益は255,905千円（前年同期比228.3％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は196,336千円（前年同期比75.5％増）となりました。

当社グループは、在宅ホスピス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は3,790,155千円となり、前連結会計年度末に比べて476,557千円増加しました。これは主に、現金及び預金が285,611千円、売掛金が143,169千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債は2,894,121千円となり、前連結会計年度末に比べて55,775千円減少しました。これは主に、賞与引当金が25,342千円増加した一方で、長期借入金が78,820千円、固定負債のリース債務が19,427千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は896,033千円となり、前連結会計年度末に比べて532,332千円増加しました。これは主に、株式上場に伴う公募増資を実施したこと及び新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ168,500千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第３四半期連結会計期間末における自己資本比率は23.5％となり、前連結会計年度末の10.8％に比べて12.7ポイント増加しております。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

　連結業績予想につきましては、2019年３月28日に公表した「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」別添「平成30年12月期 決算短信」に記載した通期の連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2019年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	386,188	671,800
売掛金	530,370	673,540
その他	32,760	43,688
流動資産合計	949,318	1,389,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	81,970	109,190
機械装置及び運搬具	11,292	10,205
工具、器具及び備品	59,993	66,533
リース資産	1,583,539	1,583,539
建設仮勘定	104	4,106
減価償却累計額	△190,856	△241,829
有形固定資産合計	1,546,045	1,531,746
無形固定資産		
のれん	621,671	579,767
その他	5,587	4,895
無形固定資産合計	627,259	584,663
投資その他の資産		
繰延税金資産	6,983	39,127
その他	183,991	245,588
投資その他の資産合計	190,975	284,716
固定資産合計	2,364,279	2,401,125
資産合計	3,313,598	3,790,155

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2019年９月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	102,960	102,960
リース債務	24,654	25,722
未払金	41,634	41,067
未払費用	199,951	210,049
預り金	91,967	85,963
未払法人税等	51,100	68,237
賞与引当金	10,472	35,815
その他	24,100	15,966
流動負債合計	546,841	585,781
固定負債		
長期借入金	769,640	690,820
リース債務	1,533,194	1,513,766
その他	100,221	103,753
固定負債合計	2,403,055	2,308,340
負債合計	2,949,896	2,894,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	268,500
資本剰余金	457,806	626,306
利益剰余金	△199,871	△3,734
自己株式	－	△104
株主資本合計	357,934	890,968
新株予約権	5,766	5,065
純資産合計	363,701	896,033
負債純資産合計	3,313,598	3,790,155

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2018年１月１日 至　2018年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2019年１月１日 至　2019年９月30日）
売上高	2,119,015	3,052,464
売上原価	1,707,395	2,356,962
売上総利益	411,620	695,501
販売費及び一般管理費		
役員報酬	52,078	67,354
給料及び手当	57,195	60,184
賞与引当金繰入額	1,150	3,033
法定福利費	14,515	15,859
租税公課	4,767	57,942
のれん償却額	41,904	41,904
その他	79,809	107,813
販売費及び一般管理費合計	251,421	354,092
営業利益	160,198	341,408
営業外収益		
受取利息	153	4
助成金収入	1,013	493
その他	81	448
営業外収益合計	1,248	946
営業外費用		
支払利息	83,508	81,501
その他	－	4,948
営業外費用合計	83,508	86,449
経常利益	77,938	255,905
特別利益		
受取負担金	65,000	－
新株予約権戻入益	－	701
特別利益合計	65,000	701
税金等調整前四半期純利益	142,938	256,606
法人税、住民税及び事業税	34,189	92,413
法人税等調整額	△3,093	△32,144
法人税等合計	31,096	60,269
四半期純利益	111,842	196,336
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,842	196,336

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2018年１月１日 至　2018年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2019年１月１日 至　2019年９月30日）
四半期純利益	111,842	196,336
四半期包括利益	111,842	196,336
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,842	196,336

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2019年３月28日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。株式上場にあたり、2019年３月27日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行350,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ161,000千円増加しております。

また、当第３四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ7,500千円増加しております。

この結果、当第３四半期連結会計期間末において資本金が268,500千円、資本剰余金が626,306千円となっております。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号　2018年２月16日）等を第１四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。